

会 議 録

会議の名称	第3次戸田市都市マスタープラン策定にかかる地域別懇談会(上戸田地域)
開催日時	令和7年2月1日(土) 10:00～12:00
開催場所	戸田市役所
出席者	参加人数13名
事務局	【戸田市 都市整備部 都市計画課】 今泉課長、宇田主幹、堀江主任、早間主事補、笠原技師 【セントラルコンサルタント株式会社】
内 容	第3次戸田市都市マスタープランの地域別計画（上戸田地域）について （前半） 資料説明 （後半） 意見交換
会議結果	別紙（会議の経過）のとおり
会議の経過	別紙（会議の経過）のとおり
会議資料	・ 次第 ・ 資料1 第3次戸田市都市マスタープランの地域別計画（上戸田地域） ・ 事前意見記入シート

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<u>1 開会</u> (事務局開会挨拶) (資料及び議題の確認)
課長	(今泉課長挨拶)
事務局	<u>2 議題</u> 第3次戸田市都市マスタープランの地域別計画（上戸田地域）について (資料1に基づき、事務局より説明)
出席者	【テーマ1：防災について】 防災倉庫が国立艇庫の隣にあり、避難場所の戸田公園事務所から遠いので戸田公園事務所の方に移動したい。また、2、3年前に台風があり避難した方がいたが、避難所に行けば飲食料が確保できていると思われているため、正しい情報提供が必要。加えて、水害については、可能かどうか不明だが、緊急避難所として立体駐車場を増やしていただけないか。
事務局	避難所の運営については担当の危機管理防災課に共有する。また、水害の際には市内各所でも浸水が想定されるため、市は、垂直避難ではなく原則的にさいたま市など市外の高台への避難を推奨している。
出席者	水害の警戒レベルが国と市で異なっている。どちらを優先すればいいのか。
事務局	国が発表するものは気象に対する警戒情報であり、気象情報などを基に「警戒レベル3相当」などを発表するものとなっている。 一方、市で発令するものは避難情報であり、気象情報だけでなく、荒川の水位なども加味したうえで「警戒レベル3高齢者等避難」などを発令する。

発言者	議題・発言内容・決定事項
	このことから、国が発表するものは警戒を促すもの、市が発令するものは避難を促す（指示）ものとなっており意味合いが違うため、どちらを優先すればいいというものではないが、市が発令する避難情報は基本的に危険度が高まっている状況にある可能性が高いものである。
出席者	住宅の密度が高い地域は防災放送が聞こえないので対策してほしい。
事務局	雨の日は特に聞こえづらいという状況を把握しているが、逆にスピーカーが近い場所や音の通りの良い場所では防災放送がうるさいという苦情も発生しており、ボリュームや感度の調整に苦慮していると認識している。対策の一つとして、放送内容をいいとだメールでも確認できる。また、防災無線をデジタル受信できる自宅用のラジオを市で販売している。
出席者	荒川氾濫では市内のほとんどの区域が水没してしまう。緊急避難場所として、立体駐車場を増やしてはどうか。
事務局	危機管理防災課に共有するが、市で企業と協定を結んでおり、少しずつ建物や倉庫などの緊急避難先を増やしている。
出席者	昨日防災講座があったが、戸田市は平坦な地形で高台がないので災害時は時間があれば市外に逃げるという話があった。万一、時間がないときはマンションの上階へ逃げるとの事だったが、住民以外は難しい。不特定多数が逃げられるように、駅前にペDESTリアンデッキを整備してはどうか。
事務局	ペDESTリアンデッキを設置する話は一時期検討されたようだが、何千人もの避難はできない。首都高への避難を交渉しているが難航している。危機管理防災課と連携して垂直避難先の確保に取り組んでいきたい。
出席者	去年の大雨の際、早めに避難したほうがいいかと思い市役所に連絡した

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	が、戸一小体育館は開ける予定がないと言われた。毎年そこで防災訓練を行っているがいざという時に避難できなかった。 危機管理防災課に状況を確認する。
出席者	水害時の避難場所がマンションしかないのであれば、市で協定を結んでほしい。また、ミサイル攻撃を受けた場合の逃げ場はどうなっているのか。鉄筋コンクリート構造の建物への避難をするなど、事前に取り決めがあればよいと思う。
事務局	水害時の避難場所については、危機管理防災課が民間企業とも協定を結んでいる。ミサイル接近の際は、地震時の避難所と同じ小・中学校や福祉センターなどが緊急避難場所となっているので、有事の際は避難が可能となっている。
出席者	菖蒲川について、橋の架け替え時に護岸の嵩上げに合わせて橋や周辺道路のレベルを上げると周辺の民地が道路より低くなるので、家を建てる際は予め土地を高くしておくように周知してほしい。
事務局	将来的に架け替えが必要となる橋梁もあるが、整備にあわせてどれくらい周辺道路の嵩上げが必要になるかは、現時点では未定のため周知は難しい状況である。
出席者	戸田中通りやオリンピック通りに対して、菖蒲川の一本橋が極端に狭く、イベント時に混雑する。災害時も混雑が予想されるので、改善を検討してほしい。
事務局	要望について、道路管理課に共有する。

発言者	議題・発言内容・決定事項
出席者	台風19号以来、地下貯水槽の設置など浸水対策に積極的に取り組んでいるが、震災時の建物倒壊や火災への対策も強化してほしい。住宅耐震化は診断や改修に対する補助金制度はあるが、積極的な指導のほか、補助金額の拡大を検討してほしい。また、その際防火構造に対しても併せて補助できないか。
事務局	内水氾濫については貯水槽を整備しており、低い土地の浸水が解消できるのではないかと考えている。耐震化・防火建物の増加に向けて積極的に働きかけることについて担当課に共有したい。
出席者	市内に空き家があるが、災害時に燃焼や倒壊しない為に早急に更地にしてはどうか。
事務局	建築住宅課で空き家バンク制度があり空き家を管理している。所有者不明の家が課題となっているが、個人財産を市の予算で解体するのは難しい。危険な空き家を確認し持ち主に働きかけるようにしていきたい。
出席者	マンション避難について、町会と管理組合とで概ね合意しているマンションもあるが、住民の意見もあり正式な協定まで結ぶことが難しいという意見があった。実際に協定を結んでいるマンションに避難者が来た場合でも、住民が協定のことを認識しておらず、避難者が入れない恐れがあるのではないか。
事務局	町会の自主防災会とマンションが結んでいる協定の話であるため、マンションの管理組合が入居者にしっかりと周知すること等が必要になると考える。現状の課題として担当課にもご意見は共有したい。
出席者	下水道管などインフラ施設の老朽化が課題になっており、また液状化の被害も予想されるので、管理、点検を実施してほしい。

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	インフラ施設の老朽化は市でも課題として捉えており、調査や改修など対策を講じている。また、震災の備えとして液状化対策や耐震性水道管の整備も進めている。
出席者	上戸田地区の指定避難場所は6か所で足りているのか不安である。西側に避難所がないのでどうにかならないか。
事務局	指定避難所は公共施設の建物を指定しているので、よほど遠い地域はないと認識しているが、公有地の他、人口や交通の兼ね合いもあるので公共施設を市内に均等に満遍なく配置することも難しい状況である。危機管理防災課に共有するが、市の方針としては、水害が予測される際は、事前に情報収集し、市外の高台へ避難することをお願いしているところである。
出席者	古い建物の中に耐震基準が不十分なビルがないか不安がある。
事務局	旧耐震基準の建物の耐震化に係る市の補助制度があるので、耐震性の低い建物については利用を促進していく。
出席者	水害の被害について、荒川の決壊は千年に一度の確率と言っているが、昨今の異常気象では千年に一度と言っていられないのではないか。堤防はどの程度の高さがあれば被害を抑えられるのか。東京を守るために岩渕水門を閉めるという話も聞いている。
事務局	国は氾濫対策として堤防の嵩上げではなく、荒川の第2・第3調整池を整備することを計画している。調整池は令和12年完成予定である。
出席者	都市マスタープラン作成にあたり、色々な課で取り組んでいると思うが、プロジェクトチームを作って取り組んでほしい。

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	都市マスタープランの検討組織として、庁内の推進委員会をはじめ、学識経験者や民間事業者、公募市民で構成する見直し検討委員会も設置しており、様々な意見を交わしながら検討を進めている。
出席者	菖蒲川氾濫時、河川の水門をどのようにするのか、取扱いを十分周知すれば、周辺の住民も安心するのではないか。
事務局	三領水門、笹目水門等の水門が閉まるときは国や県から市に連絡が来るため、河川の氾濫に関する方針は周知する。いただいたご意見については担当課にも共有する。
出席者	防災倉庫の点検をするよう、市から町会へ指導してほしい。避難した時にどれだけの備蓄があるのか把握していないと困るのではないか。
事務局	避難所運営において重要な情報となるので、危機管理防災課に共有する。
出席者	あいパルは指定管理者が管理する避難所になっているが、町会では鍵を開けられないので町会に鍵を預けてほしい。指定管理者との契約の中に入っていないので、今年の切り替えの際に入れてほしい。
事務局	担当課に意見を共有する。
出席者	【テーマ２：土地利用について】 戸田公園周辺に工場があるが、都市マスタープランでは無い方が良いという事になると思うので、迅速に計画を進めてほしい。
事務局	住居系の用途地域内に工場などの既存不適格建築物が存在する場合等につ

発言者	議題・発言内容・決定事項
出席者	いては、撤退を強制することはできないが、建て替え等の際には用途地域の基準に合わせた建築が進められていく。 戸田公園駅の東側が地区計画の区域として表示されていないがなぜか。
事務局	地区計画は、一般的な「計画」と呼ばれる類とは内容が異なり、都市計画法に基づく敷地の建築制限など法的拘束力を有するものであるため、道路や街区の整備が整うタイミングで指定するものになる。戸田公園駅の駅前東側の場合は、道路や街区のインフラ整備が完了した後に地域の方々と協力して当該地区のまちづくり構想を定め、その構想実現のための細やかな建築制限等のルールとして定める展開になっていくと想定する。
出席者	【テーマ３：道路、公園及び下水道等（都市施設）について】 児童遊園地のプールの開放期間は夏休みの１０日前後であり、こども会が管理対応しているが、仕事を持っている方も多く大変だと聞いている。利用者も数人で、一日の利用がない場合もある。あまり広い公園ではないのでプールを広場に改修できないか。町会で毎夏イベントを開催しており沢山の参加があるので敷地を有効に活用したい。
事務局	町会が運営に苦慮していることは市も課題として認識しており、補助金を出して支援している。広場への改修等に関しては、公園リニューアル計画に基づき順次整備している。各公園の整備に関しては市民ワークショップを開催し、地域のご意見が反映される仕組みになっている。 また、危ない場所等お気づきの点があれば市に連絡していただきたい。公園の再整備は費用が高額になるので、修繕後の敷地活用などの面も検討した検討が必要になっている。
出席者	戸田公園駅東口の道路が、通勤通学時に歩行者が溢れており歩行者と車の事故がある。整備を急いでほしい。

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	戸田公園駅東口に位置する本町下前線は都市計画道路だが、現在は用地確保に向けて地権者と交渉中であり、整備の予定は立っていない。整備の実現に向けて様々な方策を検討していきたい。
出席者	先ほどの公園再整備の件の参考として、新田口公園もプールだった場所をボール遊びができる広場に整備中なので、よろしければ見に来てほしい。
出席者	災害時はトイレと水の確保が必要になってくるので、公園に防災井戸とトイレピットを整備してほしい。
事務局	公園の防災設備の確保は公園リニューアル計画で町会の意見を聞きながら順次対応中である。
出席者	【テーマ４：市街地整備について】
	戸田公園駅東口は西口に比べて活気がないと感じているが、個人的には市役所側の東口が表玄関だと思う。整備する土地の確保が難しいかもしれないが、長期的な視点でバス乗り場やロータリー等を整備してほしい。
事務局	東口の整備に関しては将来的に駅前交通広場等の整備を計画しているので、早期に実現できるよう検討を進めていく。
出席者	上戸田地域の人でも大きなイベント以外で戸田公園駅を超えてボートコース方面へは行かない。まずは戸田公園駅まで足を運びたくなるように駅周辺の環境整備に取り組んでほしい。できれば駅にとどまらずボートコースまで行けるような動線の整備を行ってほしい。
事務局	ボートコース方面のにぎわいについては北戸田駅を皮切りに３駅でウォーカブル事業を進めている。既存の高架下や道路を歩きたくなる空間にして

発言者	議題・発言内容・決定事項
	いくテーマとなっているので、ボートコース方面も含めて検討していきたい。 また、ボートコースは「戸田市ボートのまちづくりコンソーシアム」という協議会で、ボートコースの賑わいや駅からのアクセスを分かり易くする表示を検討している。 <u>3 閉会</u> (事務局閉会挨拶) <u>以上</u>